

## □ 要請番号 (JL51521A02)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ケニア	G101 青少年活動	20～45歳のみ	個別	交替3代目	2年	・2022/2 ・2022/3

## 【配属機関概要】

## 1) 受入省庁名 (日本語)

内務・政府調整省

## 2) 配属機関名 (日本語)

キムム男子更生保護施設

## 3) 任地 (ウアシン・ギシュ郡エルドレット) JICA事務所の所在地 (ナイロビ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車で約6.0時間)

## 4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は、裁判所の判断により保護観察が必要とされた男子が1年間生活し、更生・社会復帰を目指す施設である。初等学校の学齢期の男子が入所する年少部(10歳～16歳)、中等学校の学齢期以上の男子が入所する年長部(17歳～30歳)に分かれている。年少部の収容者は近隣の公立初・中等学校に通学し、それ以上の年齢の収容者は施設内で職業訓練(木工、石工、農業等)を受講している。全収容者を対象に定期的なカウンセリングも行われている。2019年度1次隊(青少年活動)が体育・スポーツを通じて、収容者の規律、協調性等、社会性の向上を目標に活動している。

## 【要請概要】

## 1) 要請理由・背景

配属先は収容者が安心して生活できる場所を提供し、社会復帰し健全な社会生活を送ることができるよう、精神的・経済的な自立を支援している。午前中は学校の授業、職業訓練などプログラムがあるが、午後は余暇となる。そのため、配属先では余暇の時間を利用して、収容者により充実した更生プログラムを提供したいと考えている。これはプログラムを充実させることで、収容者一人ひとりの個性が引き出され、ソーシャルスキル(自律性、協調性、感受性など精神的なもの)が向上し、更生・社会復帰につながるためである。配属先職員はカウンセリングを得意としており、収容者に対し何かの指導を行う知見がほとんどないため、隊員が実践しているスポーツやそれ以外の知見の共有が引き続き必要なため要請に至った。

## 2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

収容者の個性を引き出し、ソーシャルスキルを向上させ、更生・社会復帰につなげるために、以下の活動を行う。

1. 収容者を対象に、音楽・美術・ダンス・演劇など自己表現をする授業を担当する。具体的には、隊員が得意とする趣味・特技を活かし配属先と相談して決定する。
2. 配属先同僚と活動について共有し、同僚が指導を継続できるような実施体制を共に検討し構築する。
3. 配属先で使用可能なコンピュータの状況に応じて、Wordの操作等、コンピュータに触れる機会を提供する。

## 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

執務室(机、いす)、運動場、パソコン(1台)

## 4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

- ・年長部:施設長、副施設長、職業訓練担当職員3名、事務員1名、補助職員4名
- ・年少部:施設長、事務員1名、補助職員2名

活動対象者:

- ・年長部、年少部に収容されている男子 各約20名(合計40名～50名)ただし、コロナ以降人数は減っている

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

スワヒリ語

7) 選考指定言語

英語(レベル:B)

**【資格条件等】**

[免許]： ( )

[学歴]： (短大卒) 備考：同僚と同等の学歴が必要なため

[性別]： (男性) 備考：指導対象が全員男性であるため

[経験]： ( ) 備考：

[参考情報]：

- ・ 困難を抱える青少年との活動経験 2年以上

**任地での乗物利用の必要性**

不要

**【地域概況】**

[気候]： (サバナ気候) 気温： (10～25℃位)

[電気]： (不安定)

[通信]： (インターネット可 電話可)

[水道]： (不安定)

**【特記事項】**